

千葉県八千代市

市内遺跡発掘調査報告書

麦丸台遺跡	d地点
麦丸台遺跡	e地点
神明前遺跡	b地点
上谷津台南遺跡	j地点
上谷津台南遺跡	k地点
上高野大山遺跡	b地点
大和田新田芝山遺跡	h地点
内込遺跡	e地点
北裏畑遺跡	i地点
上の山遺跡	d地点
勝田大作遺跡	e地点
勝田大作遺跡	f地点
大山遺跡	e地点
菅地ノ台遺跡	f地点
二重堀遺跡	h地点
川崎山遺跡	x地点
殿内遺跡	h地点

令和2年度

八千代市教育委員会

例 言

- 1 本書は、八千代市教育委員会が令和2年度市内遺跡発掘調査事業として、国庫及び県費の補助を受けて実施した埋蔵文化財発掘調査の報告書である。報告書作成作業は、令和2年度事業として行った。
- 2 調査は千葉県教育委員会の指導を受け、八千代市教育委員会が直営で実施した。
- 3 令和2年度における本事業の調査体制は以下の通りである。
調査主体者 小林 伸夫 八千代市教育委員会 教育長
 蕨 茂美 八千代市教育委員会 参事
事務担当 宮澤 久史 八千代市教育委員会文化・スポーツ課 主幹（文化財担当）
 向後 喜紀 八千代市教育委員会文化・スポーツ課 主査補
調査担当 宮下 聡史 八千代市教育委員会文化・スポーツ課 主任文化財主事
 森 竜哉 八千代市教育委員会文化・スポーツ課 主任主事
 轟 直行 八千代市教育委員会文化・スポーツ課 文化財主事
- 4 整理作業は、調査時の基礎整理、資料の収集・整理を宇都洋子、岩崎千代子、杵島由希が、遺構・遺物の実測・トレースを伊藤衣莉加、内田紀子が、本文の執筆・編集を宮澤・向後が行った。縄文土器の観察については玉井庸弘氏の協力を得た。
- 5 発掘調査により作成した遺構平面図・写真類・出土遺物等は全て八千代市教育委員会が保管している。

目 次

I 本書掲載遺跡の立地と環境	1
II 発掘調査成果	4
① 麦丸台遺跡 d 地点	4
② 麦丸台遺跡 e 地点	4
③ 神明前遺跡 b 地点	5
④ 上谷津台南遺跡 j 地点	7
⑤ 上谷津台南遺跡 k 地点	7
⑥ 上高野大山遺跡 b 地点	9
⑦ 大和田新田芝山遺跡 h 地点	10
⑧ 内込遺跡 e 地点	11
⑨ 北裏畑遺跡 i 地点	12
⑩ 上の山遺跡 d 地点	13

⑪ 勝田大作遺跡 e 地点	14
⑫ 勝田大作遺跡 f 地点	14
⑬ 大山遺跡 e 地点	16
⑭ 菅地ノ台遺跡 f 地点	17
⑮ 二重堀遺跡 h 地点	18
⑯ 川崎山遺跡 x 地点	19
⑰ 殿内遺跡 h 地点	20

挿図目次

図1 本書掲載遺跡	3
図2 麦丸台遺跡と今回の調査地点	4
図3 麦丸台遺跡 d 地点・ e 地点	5
図4 神明前遺跡 b 地点	6
図5 上谷津台南遺跡と今回の調査地点	7
図6 上谷津台南遺跡 j 地点・ k 地点	8
図7 上高野大山遺跡 b 地点	9
図8 大和田新田芝山遺跡 h 地点	10
図9 内込遺跡 e 地点	11
図10 北浦畑遺跡 i 地点	12
図11 上の山遺跡 d 地点	13
図12 勝田大作遺跡と今回の調査地点	14
図13 勝田大作遺跡 e 地点・ f 地点と今回の調査地点	15
図14 大山遺跡 e 地点	16
図15 菅地ノ台遺跡 f 地点	17
図16 二重堀遺跡 h 地点	18
図17 川崎山遺跡 x 地点	19
図18 殿内遺跡 h 地点	20

図版目次

- 図版 1 麦丸台遺跡 d 地点 麦丸台遺跡 e 地点
図版 2 神明前遺跡 b 地点 上谷津台南遺跡 j 地点
図版 3 上谷津台南遺跡 k 地点 上高野大山遺跡 b 地点
図版 4 大和田新田芝山遺跡 h 地点 内込遺跡 e 地点
図版 5 北裏畑遺跡 i 地点 上の山遺跡 d 地点
図版 6 勝田大作遺跡 e 地点 勝田大作遺跡 f 地点
図版 7 大山遺跡 e 地点 菅地ノ台遺跡 f 地点
図版 8 二重堀遺跡 h 地点 川崎山遺跡 x 地点
図版 9 殿内遺跡 h 地点

I 本書掲載遺跡の立地と環境

八千代市は都心から東へ30km、千葉市の市街地中心部から北へ約13km、千葉県の北西部地域で印旛沼西岸に位置する。市域は房総半島の内陸部にあり、地形は平坦な下総台地とそれを樹枝状に開析する河川や谷津で構成されている。

市域の下総台地は、三つの地形面で構成されている。下総上位面は大地全体に広く分布し、最も上位に位置する。下総下位面は神崎川の両岸や新川の西岸、旧印旛沼の南岸、神崎川の南岸、桑納川の南岸、新川の西岸、高津川の南岸、勝田川の両岸などにみられ、複数の段丘面で構成される下位の段丘面群である。

市域の中央を南北に貫く新川（印旛放水路）は、上流域では勝田川、下流域ではかつて平戸川と呼ばれており、本来、印旛沼水系に属していた。千葉市の長沼から大日一带を水源とし、南から北に流下し、その左岸から高津川（八千代1号幹線）・桑納川・神崎川が合流し、平戸で流れを東に変え、印旛沼に流れ込む。戦後、大和田排水機場の完成と江戸時代から進められていた新川と花見川の開通により、現在は印旛沼が増水した時に湖水を東京湾に流す放水路となっている。

市内を流れる河川は、市域の大地を大きく大和田・陸・阿蘇の3つの区域に区分している。

以下、本書掲載の遺跡を説明する。

- ① 麦丸台遺跡は市域中央部、桑納川南岸の津金谷津を西側に臨む台地上に位置する。かつて3次の確認調査が行われ、遺構は確認されていなかったため、今回の調査成果が期待された。
- ② 神明前遺跡は市域北部、新川から西に伸びる谷の谷津頭上にある台地平坦部に位置する。かつて確認・本調査が行われ、縄文時代土坑が確認されている。
- ③ 上谷津台南遺跡は市域東部、小竹川を東に臨む台地上平坦部に位置する。かつて9次の確認・本調査が行われ縄文時代土坑等が確認されている。
- ④ 上高野大山遺跡は市域西部、小竹川を東に臨む台地上平坦部に位置する。かつて確認調査が行われ、遺構は確認されていなかった為、今回の調査成果が期待された。
- ⑤ 大和田新田芝山遺跡は市域西部、花輪谷津を北に臨む台地平坦部に位置する。かつて15次における確認・本調査が行われ、縄文時代竪穴建物跡、奈良・平安時代竪穴建物跡等が確認されている。
- ⑥ 内込遺跡は市域南部、高津川を北に臨む台地上に位置する。かつて8次における確認・本調査が行われ、古墳時代竪穴建物跡、奈良・平安時代竪穴建物跡等が確認されている。
- ⑦ 北裏畑遺跡は市域南部、台地平坦面に位置する。かつて8次における確認調査が行われ、縄文時代陥穴、近世土坑等が確認されている。
- ⑧ 上の山遺跡は市域南部、新川を東に臨む台地平坦面上に位置する。かつて6次における確認・本調査が行われ、弥生時代竪穴建物跡、古墳時代竪穴建物跡等が確認されている。
- ⑨ 勝田大作遺跡は市域南部、勝田川を西に臨む緩斜面に位置する。かつて5次における確認・本調査が行われ、縄文時代陥穴、古墳時代竪穴建物跡等が確認されている。
- ⑩ 大山遺跡は市域北部、新川を西に臨む台地平坦面上に位置する。かつて5次における確認・本調査が行われ、弥生時代竪穴建物跡等が確認されている。
- ⑪ 菅地ノ台遺跡は市域中央部、新川西岸を臨む台地上平坦部に位置する。かつて12次における確認・本

調査が行われ、弥生時代竪穴建物跡、古墳時代竪穴建物跡、奈良・平安時代竪穴建物跡等が確認されている。

- ⑫ 二重堀遺跡は市域南東部、新川と小竹川に挟まれた台地のほぼ中央部の台地上平坦部に位置する。かつて8次における確認・本調査が行われ、縄文時代竪穴建物跡等が確認されている。
- ⑬ 川崎山遺跡は市域中央部、新川を東に臨む台地中央部に位置する。かつて33次における確認・本調査が行われ、縄文時代竪穴建物跡、弥生時代竪穴建物跡、古墳時代竪穴建物跡、奈良・平安時代竪穴建物跡等が確認されている。
- ⑭ 殿内遺跡は市域中央部、新川を西に臨む台地中央部に位置する。かつて15次における確認・本調査が行われ、古墳時代竪穴建物跡、奈良・平安時代竪穴建物跡等が確認されている。



- ①麦丸台遺跡 d 地点 ②麦丸台遺跡 e 地点 ③神明前遺跡 b 地点 ④上谷津台南遺跡 j 地点 ⑤上谷津台南遺跡 k 地点
 ⑥上高野大山遺跡 b 地点 ⑦大和田新田芝山遺跡 h 地点 ⑧内込遺跡 e 地点 ⑨北裏畑遺跡 i 地点
 ⑩上の山遺跡 d 地点 ⑪勝田大作遺跡 e 地点 ⑫勝田大作遺跡 f 地点 ⑬大山遺跡 e 地点
 ⑭菅地ノ台遺跡 f 地点 ⑮二重堀遺跡 h 地点 ⑯川崎山遺跡 x 地点 ⑰殿内遺跡 h 地点

図1 本書掲載遺跡

Ⅱ 発掘調査成果

① 麦丸台遺跡 d 地点 (図2・3 図版1)

○調査概要

【所在地】 八千代市大和田新田字麦丸台668 【調査原因】 宅地造成

【調査期間】 平成31年 4月23日～令和元年 5月15日 【調査面積】 上層328㎡/3,100㎡

【調査種別】 確認調査 【遺構】 なし 【出土遺物】 縄文土器, 古墳時代土師器

○調査所見 遺構は確認できなかったが, 縄文土器, 古墳時代土師器片を確認した。

② 麦丸台遺跡 e 地点 (図2・3 図版1)

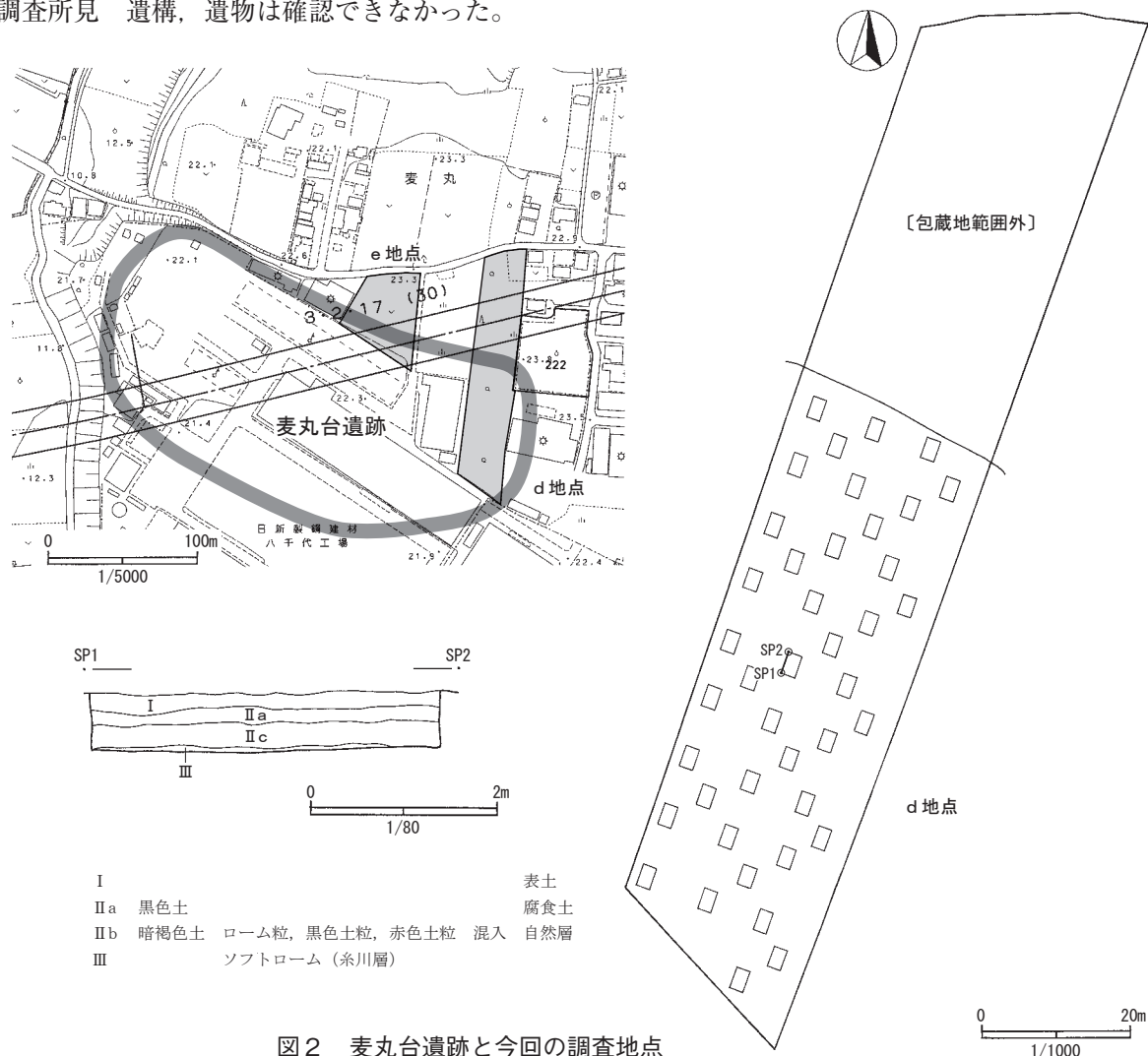
○調査概要

【所在地】 八千代市大和田新田字津金向672-3 【調査原因】 工場建設

【調査期間】 令和元年 8月29日～令和元年 9月6日 【調査面積】 上層62㎡/600㎡

【調査種別】 確認調査 【遺構】 なし 【出土遺物】 なし

○調査所見 遺構, 遺物は確認できなかった。



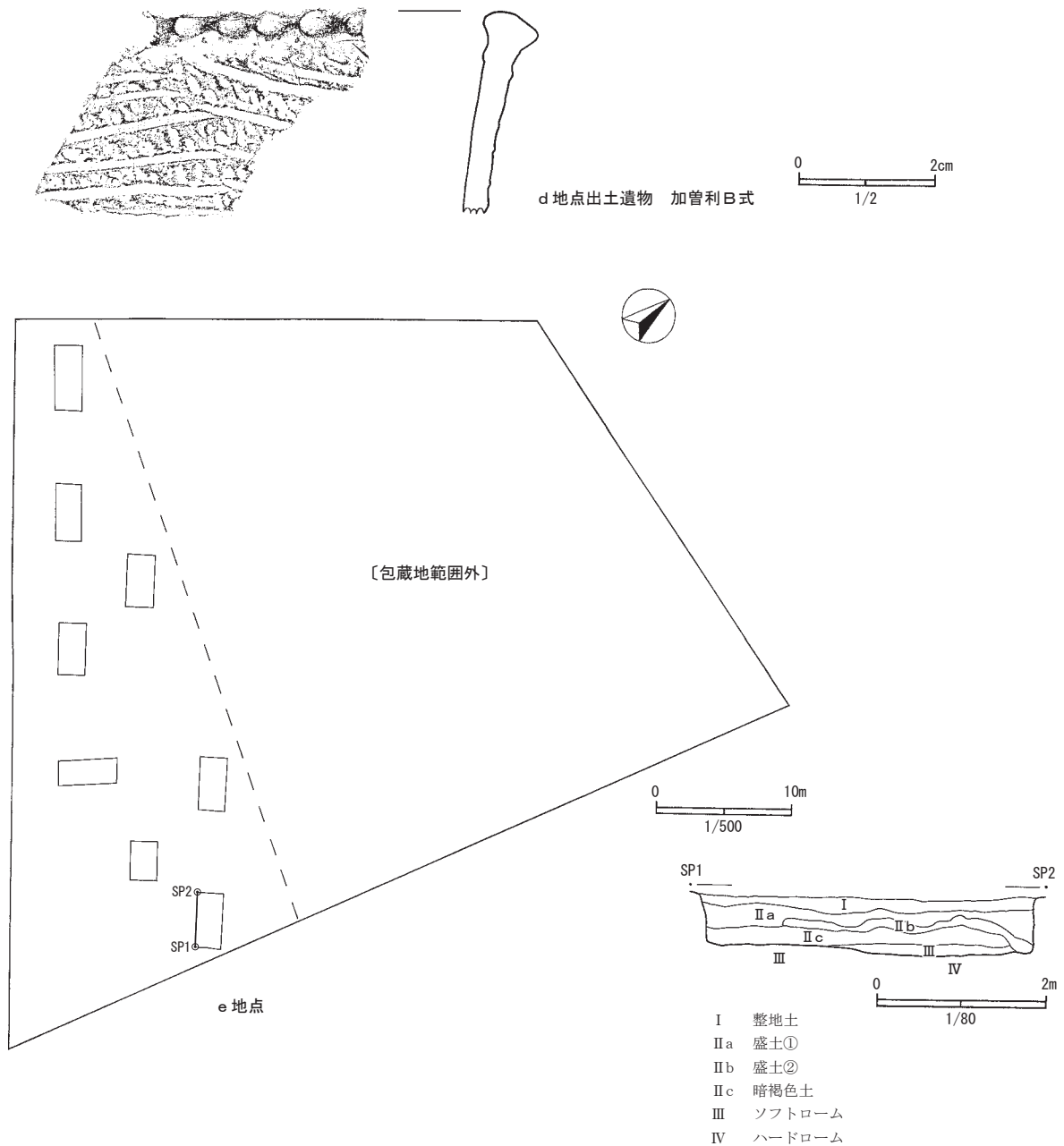


図3 麦丸台遺跡d地点・e地点

③ 神明前遺跡b地点 (図4 図版2)

○調査概要

【所在地】 八千代市島田台字神明前1054-1, 5, 6, 1055-1, 3, 1056-1, 2, 1057-3

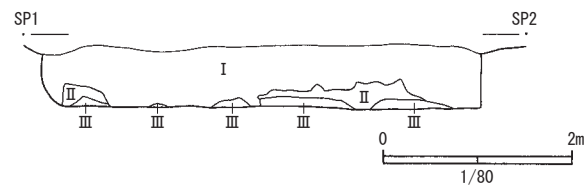
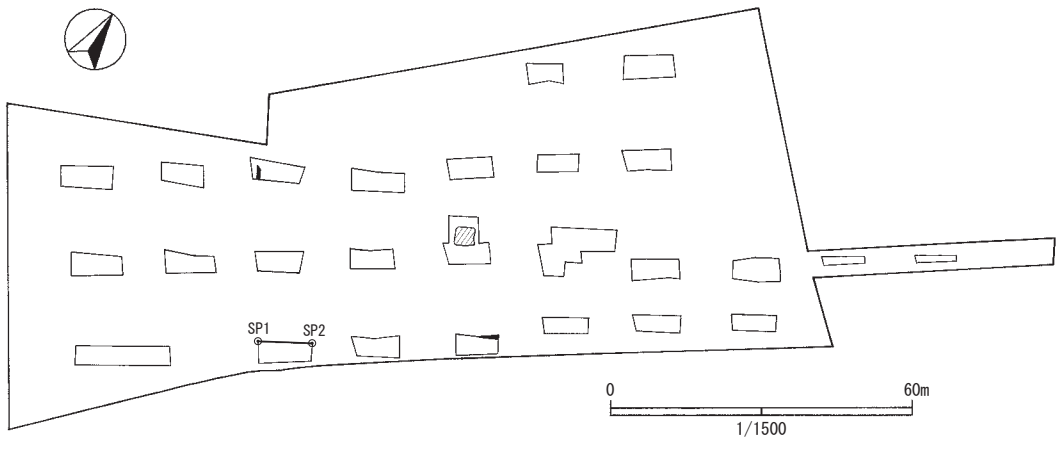
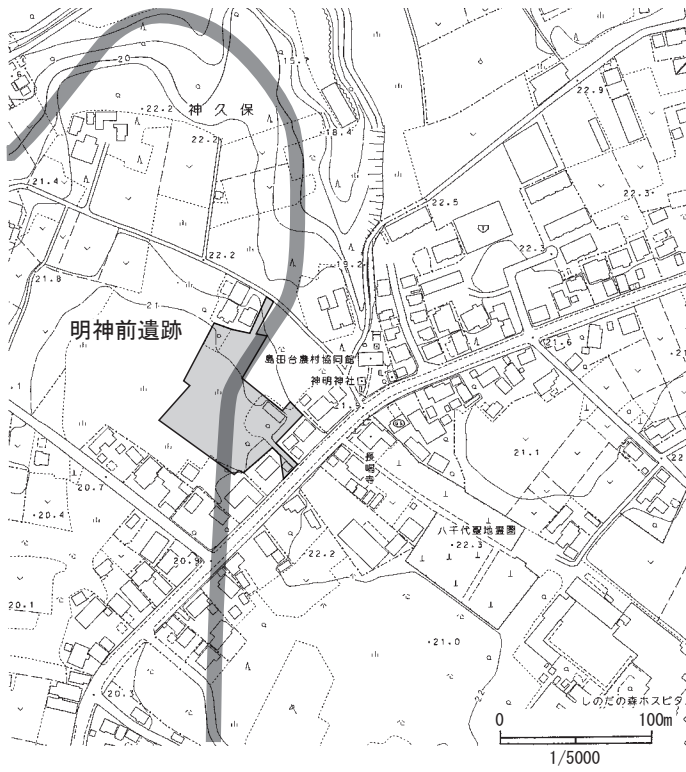
【調査原因】 宅地造成 【調査期間】 令和元年5月7日～令和元年5月17日

【調査面積】 上層291.311㎡/2,300㎡ 【調査種別】 確認調査

【遺構】 奈良・平安時代竪穴建物跡1棟 【出土遺物】 奈良・平安時代土師器, 須恵器

○調査所見

確認した遺構は奈良・平安時代のものである。出土した遺物もそれを裏付ける。なお, 令和元年度本調査を実施した。



奈良・平安時代竪穴建物跡
 近世～近代遺構

奈良・平安
土師器 甕

0 2cm
 1/2

- I 黒褐色土 (7.5YR3/2) 粘性やや弱い しまりやや強い ロームブロック, 粒子少量含む 表土
- II 暗褐色土 (7.5YR3/4) 粘性やや弱い しまりやや強い ローム粒子微量含む
- III ソフトローム

図4 神明前遺跡b地点

④ 上谷津台南遺跡 j 地点 (図5・6 図版2)

○調査概要

【所在地】 八千代市上高野1289-2 【調査原因】 宅地造成

【調査期間】 令和元年5月20日～令和元年6月4日 【調査面積】 上層436㎡/7,152.78㎡

【調査種別】 確認調査 【遺構】 なし 【出土遺物】 なし

○調査所見

遺構、遺物は確認できなかった。

⑤ 上谷津台南遺跡 k 地点 (図5・6 図版3)

○調査概要

【所在地】 八千代市上高野1106-1 【調査原因】 宅地造成

【調査期間】 令和元年7月22日～令和元年7月25日 【調査面積】 上層96㎡/991㎡

【調査種別】 確認調査 【遺構】 なし 【出土遺物】 縄文土器, 奈良・平安時代土師器, 中近世陶磁器

○調査所見

遺構は確認できなかったが、縄文土器、奈良・平安時代土師器、中近世陶磁器を確認した。

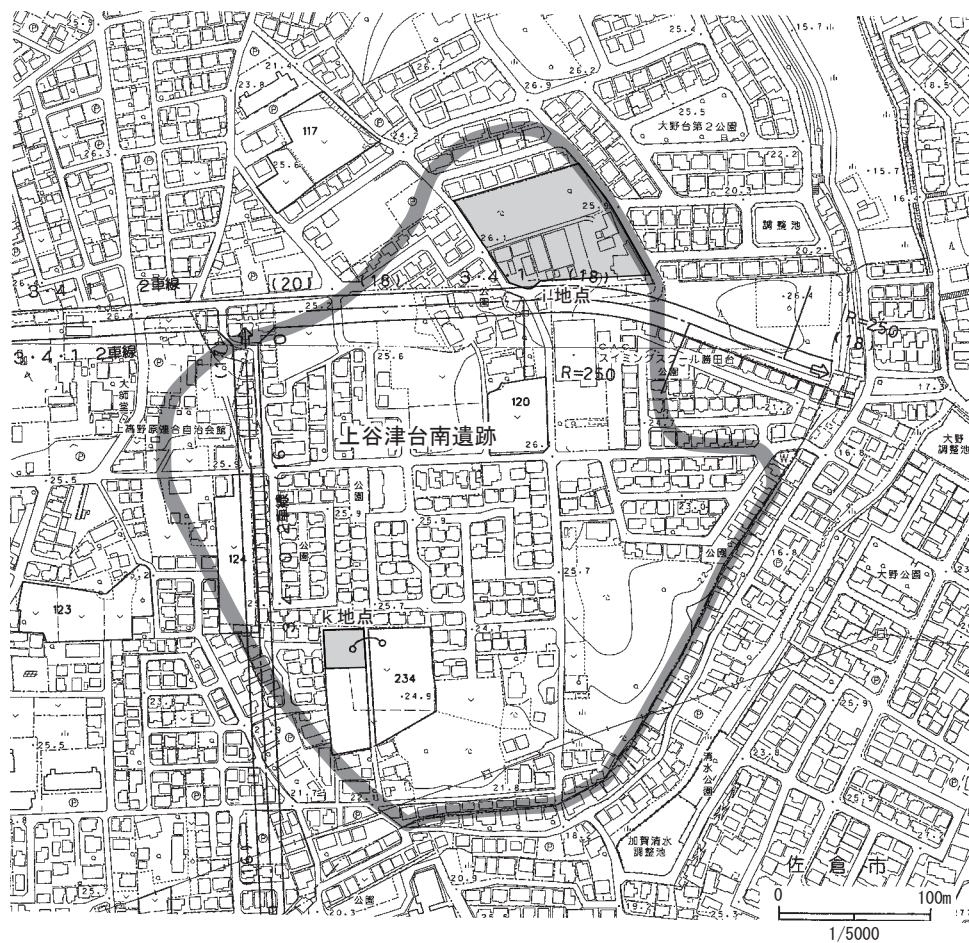


図5 上谷津台南遺跡と今回の調査地点

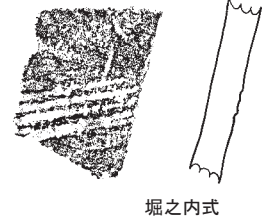
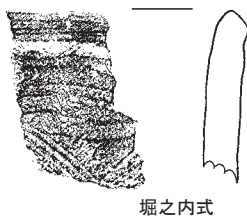
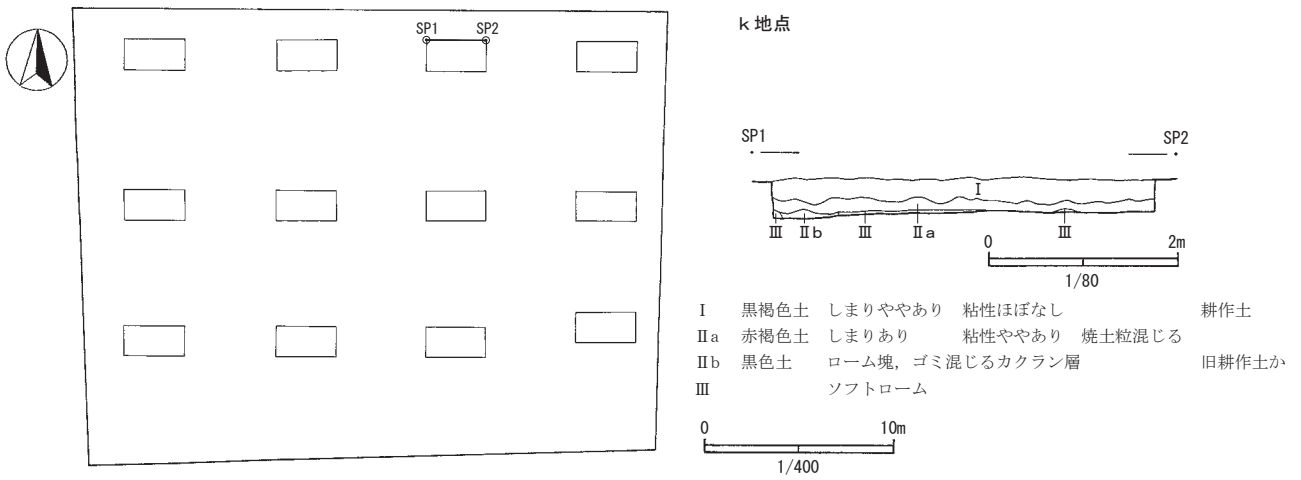
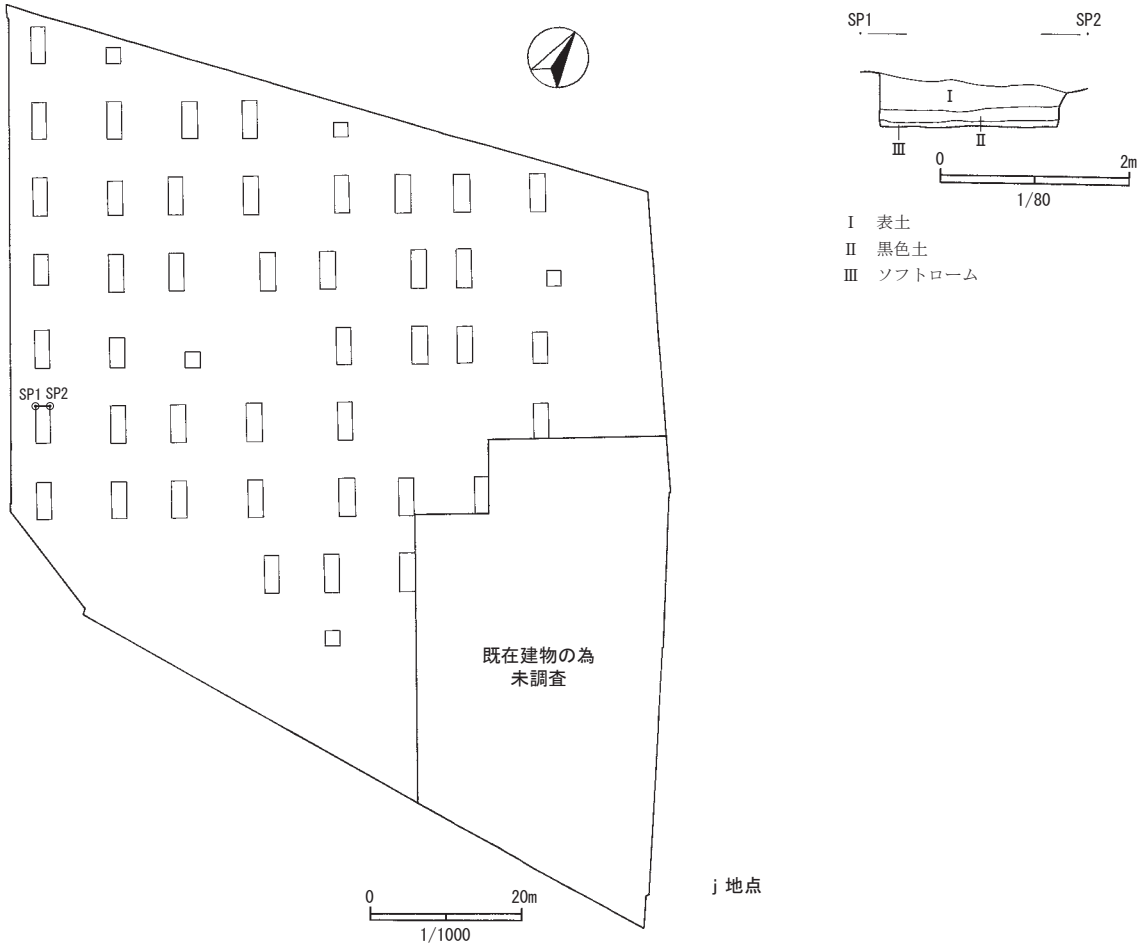


図6 上谷津台南遺跡 j 地点・k 地点

⑥ 上高野大山遺跡b地点 (図7 図版3)

○調査概要

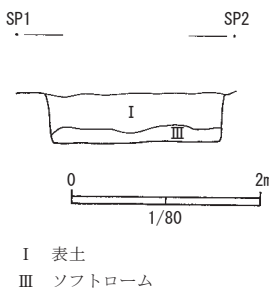
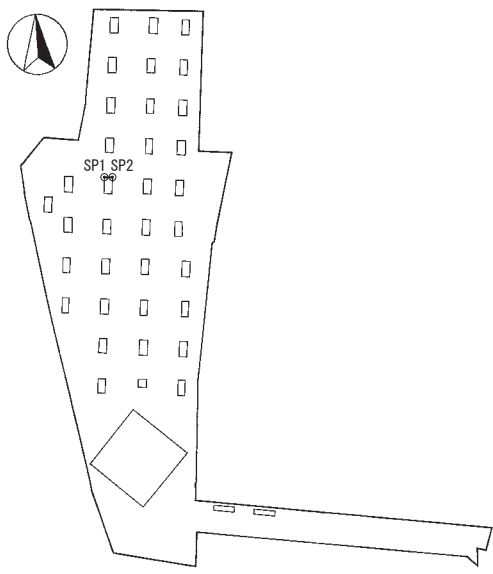
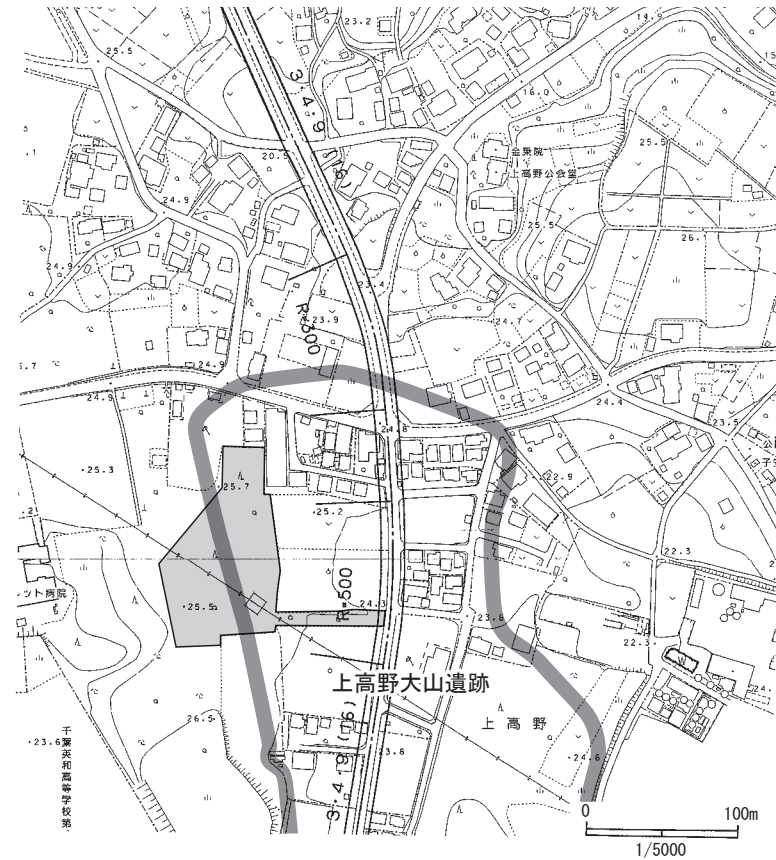
【所在地】 八千代市上高野457-4ほか 【調査原因】 宅地造成

【調査期間】 令和元年6月7日～令和元年6月17日

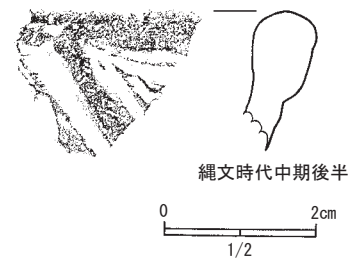
【調査面積】 上層294㎡/2,480㎡ 【調査種別】 確認調査

【遺構】 なし 【出土遺物】 縄文土器

○調査所見 遺構は確認できなかったが、縄文土器片を確認した。



I 表土
III ソフトローム



縄文時代中期後半

図7 上高野大山遺跡

⑦ 大和田新田芝山遺跡h地点 (図8 図版4)

○調査概要

【所在地】 八千代市大和田新田字長兵衛野769-7ほか 【調査原因】 農業用作業場

【調査期間】 令和元年7月1日～令和元年7月9日

【調査面積】 上層52㎡/554.55㎡ 【調査種別】 確認調査

【遺構】 なし 【出土遺物】 奈良・平安時代土師器

○調査所見

遺構は確認できなかったが、奈良・平安時代土師器片を確認した。

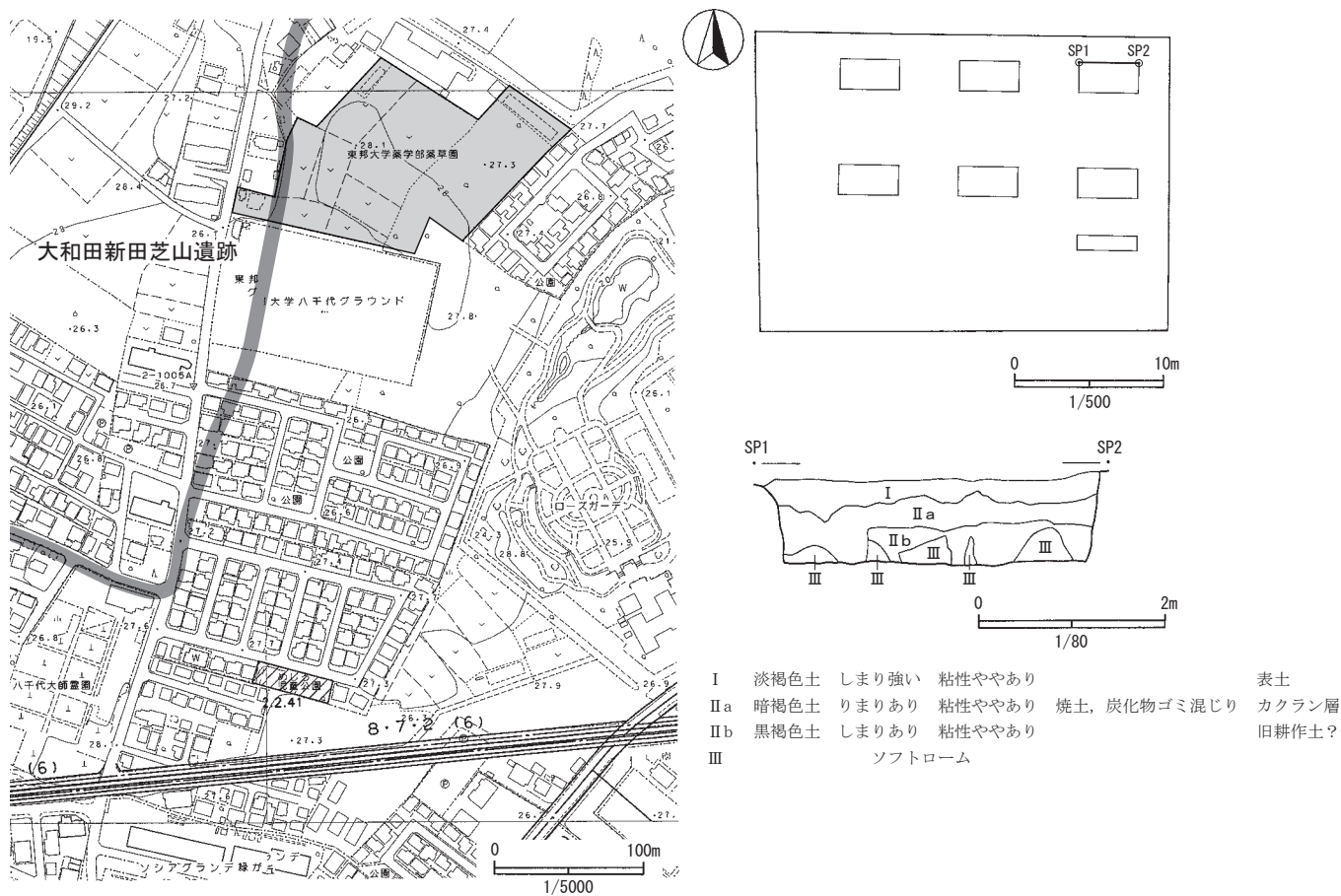


図8 大和田新田芝山遺跡h地点

⑧ 内込遺跡e地点 (図9 図版4)

○調査概要

【所在地】 八千代市八千代台北17-1615-3,4 【調査原因】 建売住宅

【調査期間】 令和元年8月8日 【調査面積】 上層8㎡/95.54㎡

【調査種別】 確認調査 【遺構】 古墳時代堅穴建物跡1棟

【出土遺物】 縄文時代石器, 古墳時代土師器, 中近世磁器

○調査所見

確認した遺構は古墳時代のものである。出土した遺物もそれを裏付ける。

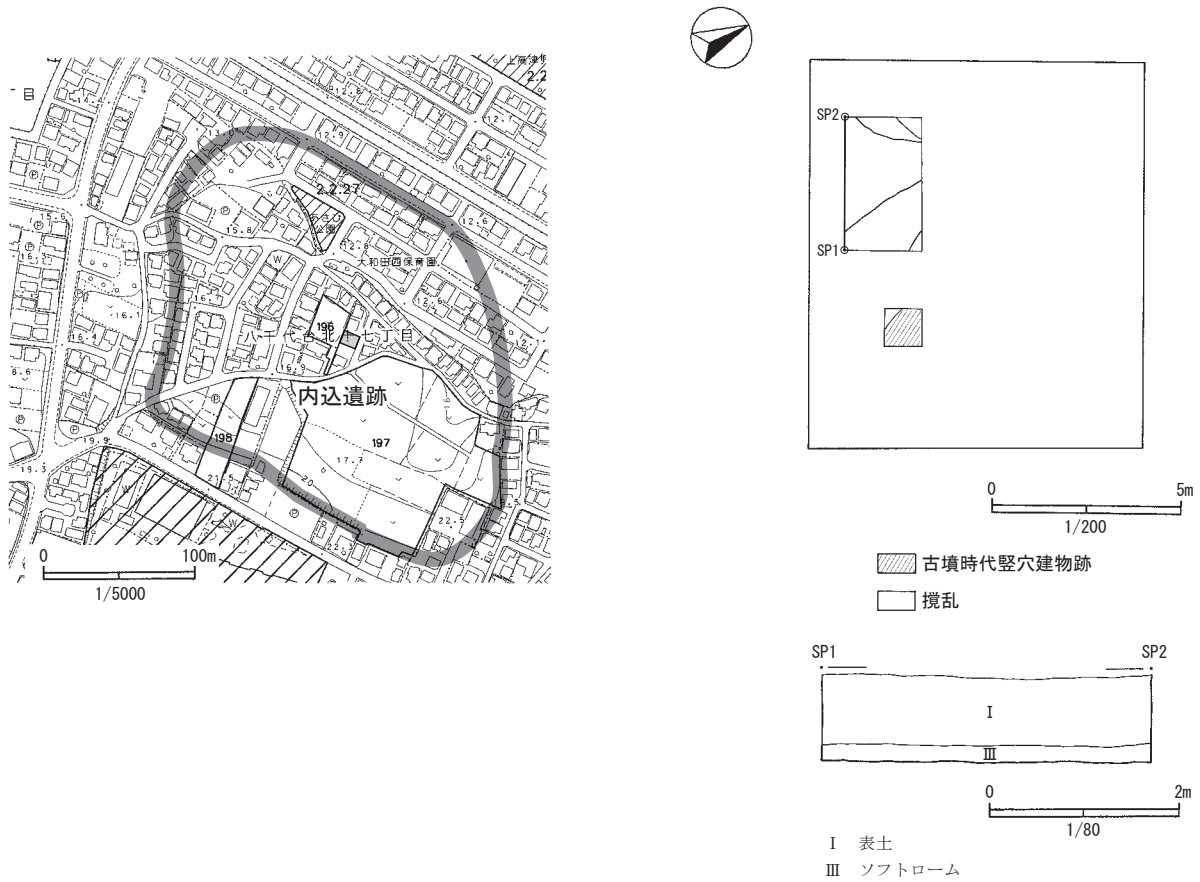


図9 内込遺跡e地点

⑨ 北裏畑遺跡 i 地点 (図10 図版5)

○調査概要

【所在地】 八千代市萱田町字北側1022-1の一部 【調査原因】 集合住宅

【調査期間】 令和元年8月21日～令和元年8月27日 【調査面積】 上層98㎡/942.16㎡

【調査種別】 確認調査 【遺構】 なし 【出土遺物】 なし

○調査所見

遺構、遺物は確認できなかった。

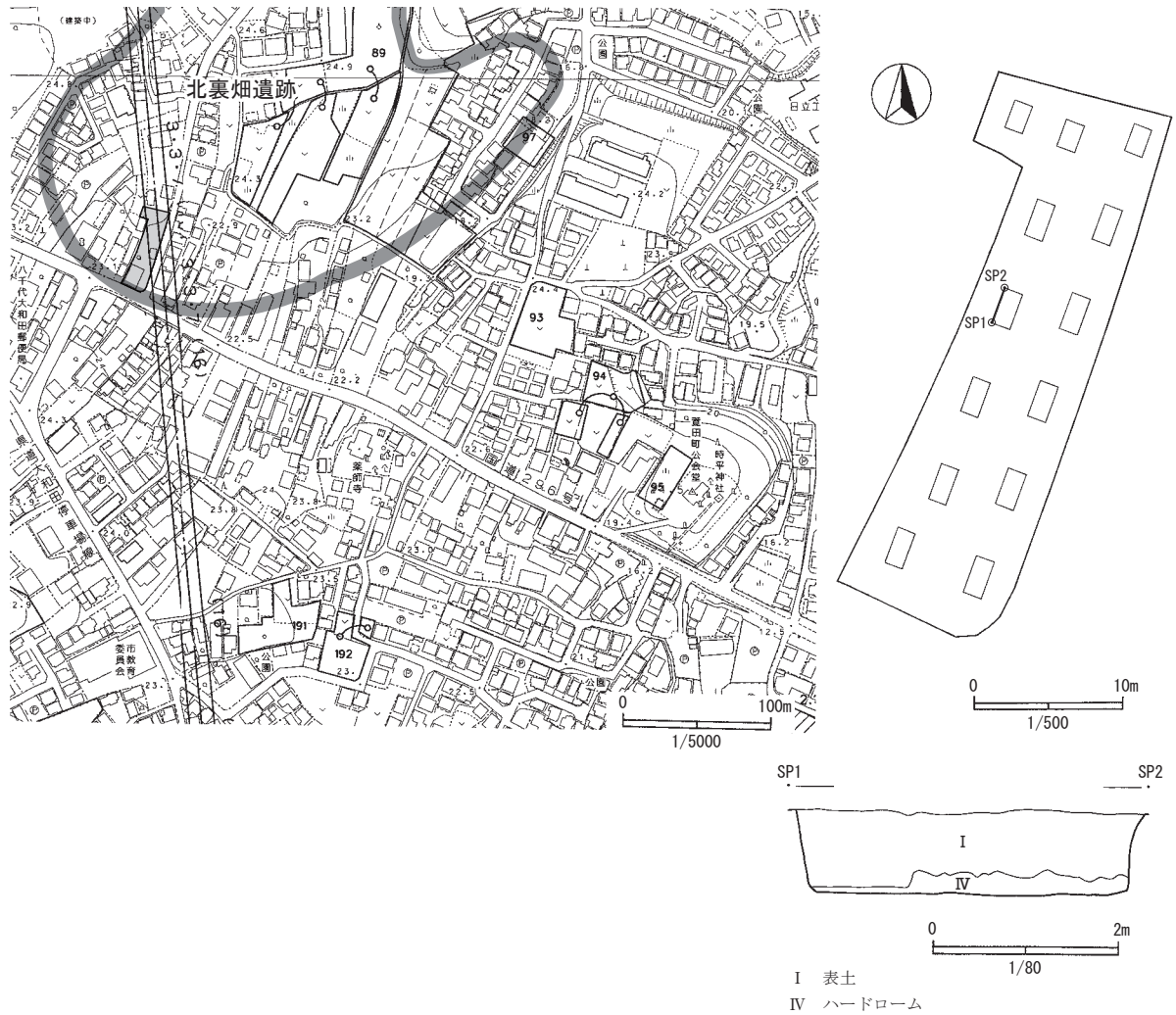


図10 北裏畑遺跡 i 地点

⑩ 上の山遺跡d地点 (図11 図版5)

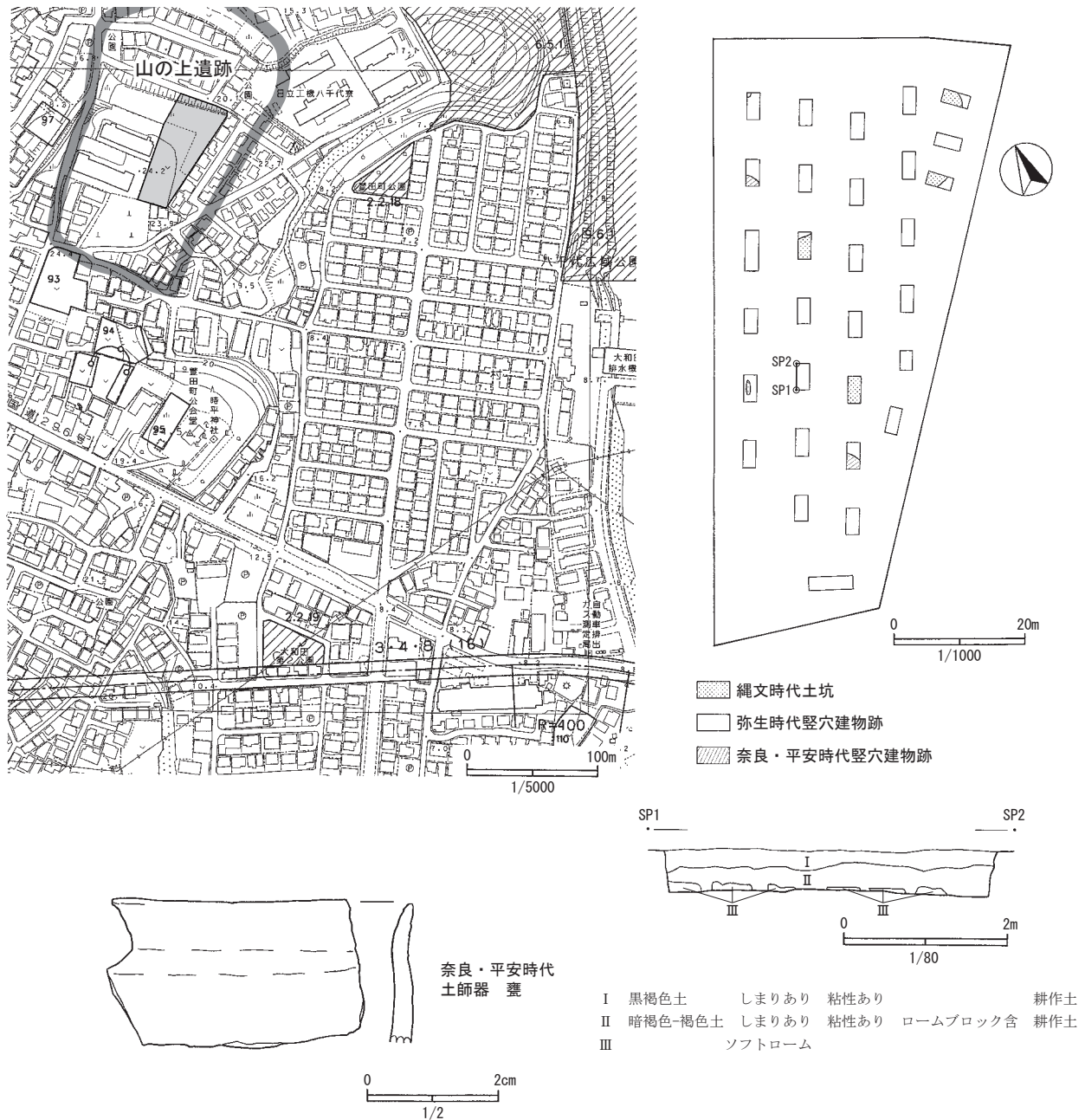


図11 上の山遺跡d地点

○調査概要

【所在地】 八千代市萱田町字上ノ山927-1の一部, 927-5, 6 【調査原因】 宅地造成

【調査期間】 令和元年9月17日～令和元年10月3日

【調査面積】 上層248㎡/3,037.38㎡ 【調査種別】 確認調査

【遺構】 縄文時代土坑1基, 弥生時代竪穴建物跡5棟, 奈良・平安時代竪穴建物跡2棟

【出土遺物】 弥生土器, 奈良・平安時代土師器, 中近世陶磁器

○調査所見

確認した遺構は縄文時代, 弥生時代, 奈良・平安時代のものである。出土した遺物もそれを裏付ける。なお, 令和2年度に本調査を実施した。

⑪ 勝田大作遺跡 e 地点 (図12・13 図版6)

○調査概要

【所在地】 八千代市勝田字大作646, 647 【調査原因】 宅地造成

【調査期間】 令和元年11月5日～令和元年11月19日 【調査面積】 上層581㎡/5,745.91㎡

【調査種別】 確認調査 【遺構】 縄文時代陥穴1基

【出土遺物】 旧石器時代石器, 縄文時代石器・土器, 古墳時代土師器, 中近世陶磁器

○調査所見

確認した遺構は縄文時代のものである。出土した遺物もそれを裏付ける。

⑫ 勝田大作遺跡 f 地点 (図12・13 図版6)

○調査概要

【所在地】 八千代市勝田字五反目台688 【調査原因】 宅地造成

【調査期間】 令和元年12月16日～令和元年12月23日

【調査面積】 上層252㎡/2,442.42㎡ 【調査種別】 確認調査

【遺構】 なし 【出土遺物】 縄文土器

○調査所見

遺構は確認できなかったが, 縄文土器片等を確認した。

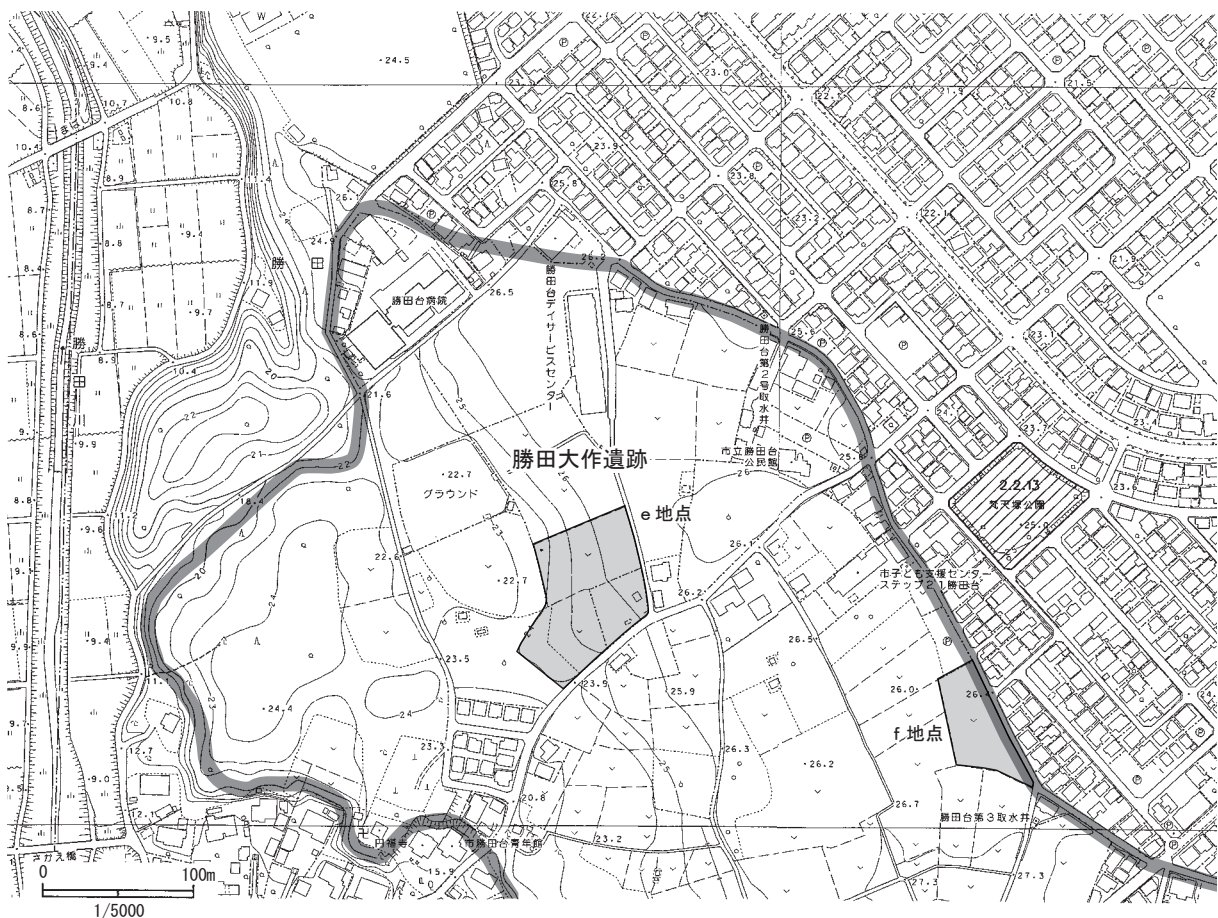


図12 勝田大作遺跡と今回の調査地点 (1/5,000)

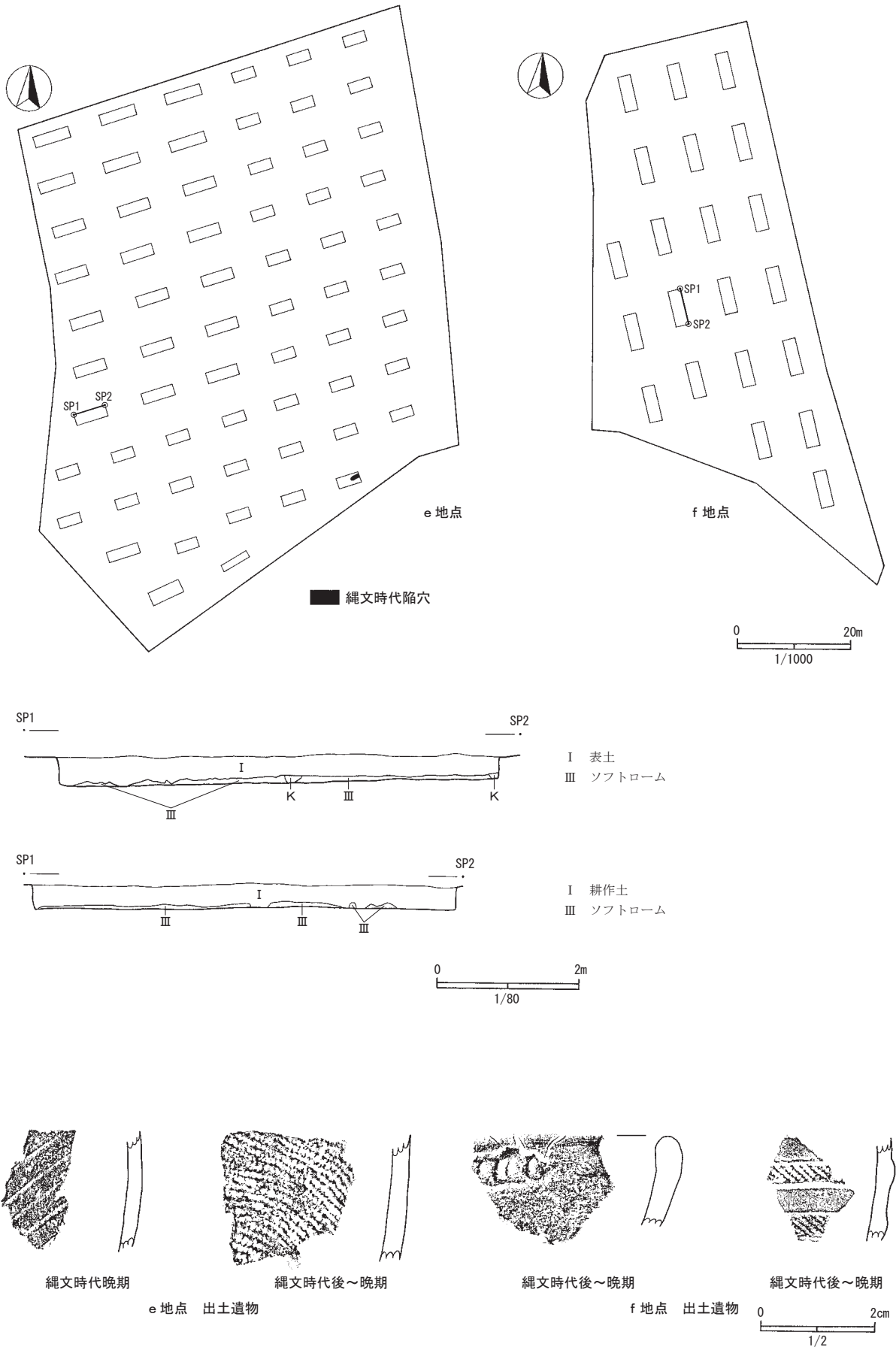


図13 勝田大作遺跡 e 地点・f 地点

⑬ 大山遺跡e地点 (図14 図版7)

○調査概要

【所在地】 八千代市米本字大山2380-26ほか 【調査原因】 宅地造成

【調査期間】 令和元年11月25日～令和元年11月29日 【調査面積】 上層123.5㎡/1,258.2㎡

【調査種別】 確認調査 【遺構】 弥生時代竪穴建物跡3棟, 土坑1基

【出土遺物】 縄文土器, 弥生土器

○調査所見 確認した遺構は弥生時代のものである。出土した遺物もそれを裏付ける。弥生土器については細片の為、未掲載。

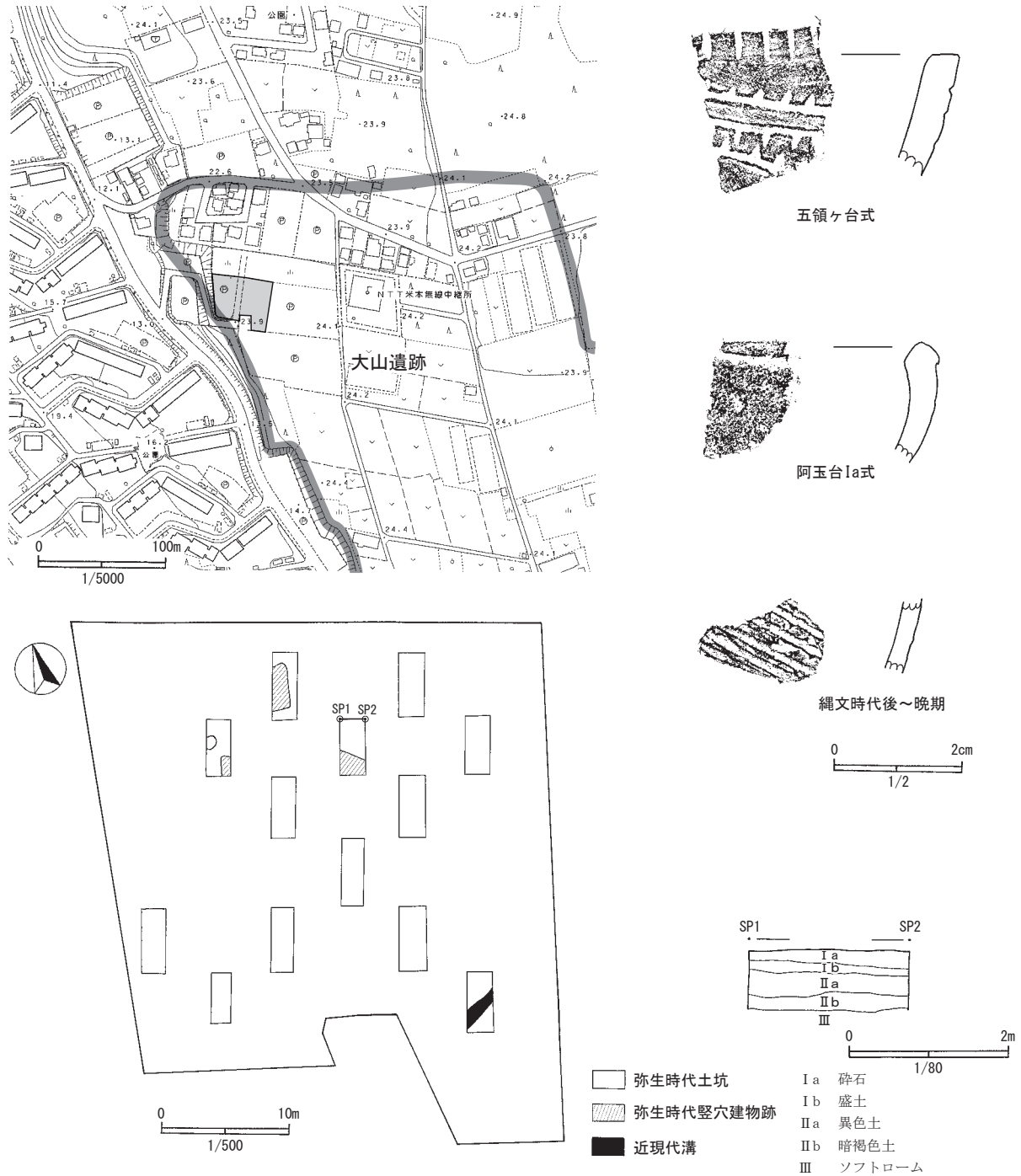


図14 大山遺跡e地点

⑭ 菅地ノ台遺跡 f 地点 (図15 図版7)

○調査概要

【所在地】 八千代市萱田字菅地台440ほか 【調査原因】 宅地造成

【調査期間】 令和元年12月17日～令和元年12月20日

【調査面積】 上層120㎡/991㎡ 【調査種別】 確認調査

【遺構】 縄文時代土坑1基, 奈良・平安時代竪穴建物跡2棟, 掘立柱建物跡2棟

【出土遺物】 奈良・平安時代土師器

○調査所見

確認した遺構は奈良・平安時代のものである。出土した遺物もそれを裏付ける。

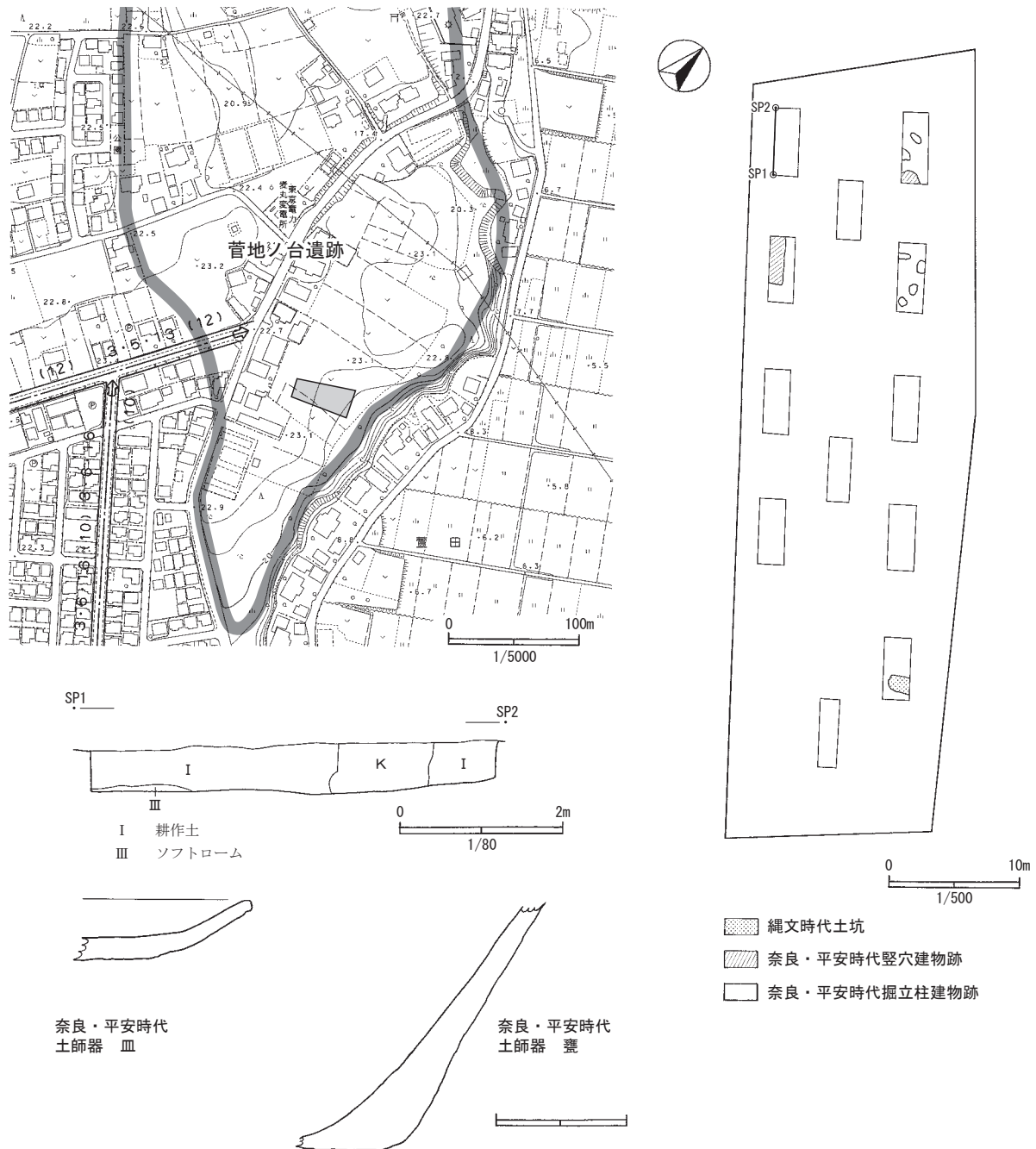


図15 菅地ノ台遺跡 f 地点

⑮ 二重堀遺跡h地点 (図16 図版8)

○調査概要

【所在地】 八千代市上高野1207-2, 1208-1 【調査原因】 宅地造成

【調査期間】 令和2年1月15日～令和2年2月10日

【調査面積】 上層449㎡/4,339.75㎡ 【調査種別】 確認調査

【遺構】 縄文時代竪穴建物跡2棟, 土坑14基 【出土遺物】 縄文土器, 石器

○調査所見

確認した遺構は縄文時代のものである。出土した遺物もそれを裏付ける。なお、令和2年度に本調査を実施した。

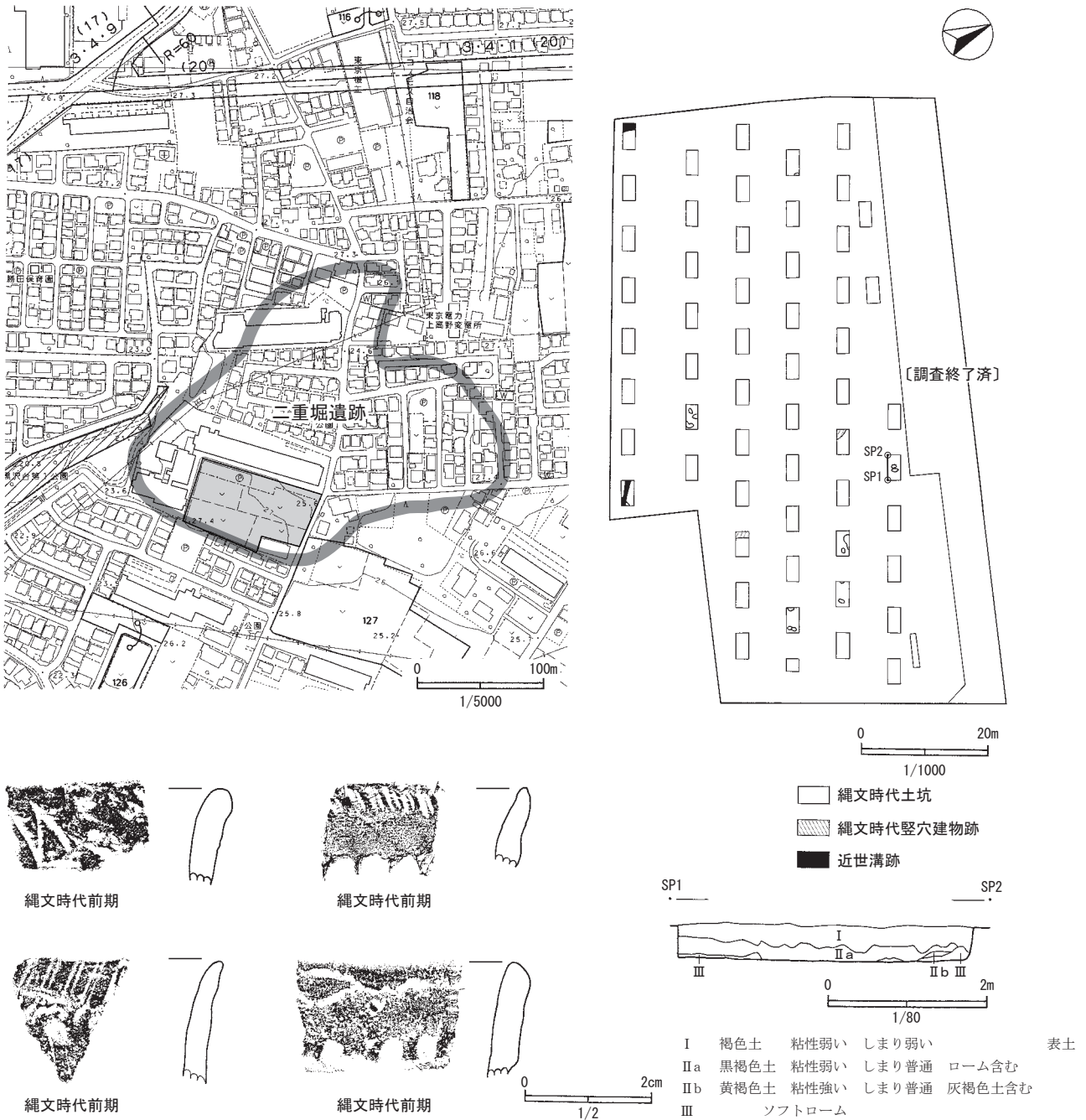


図16 二重堀遺跡h地点

⑩ 川崎山遺跡 x 地点 (図17 図版8)

○調査概要

【所在地】 八千代市萱田町字川崎山778 【調査原因】 宅地造成

【調査期間】 令和2年2月20日～令和2年2月25日

【調査面積】 上層88㎡/780㎡ 【調査種別】 確認調査

【遺構】 なし 【出土遺物】 奈良・平安時代土師器, 中近世陶磁器

○調査所見

遺構は確認できなかったが, 奈良・平安時代土師器, 中近世陶磁器を確認した。

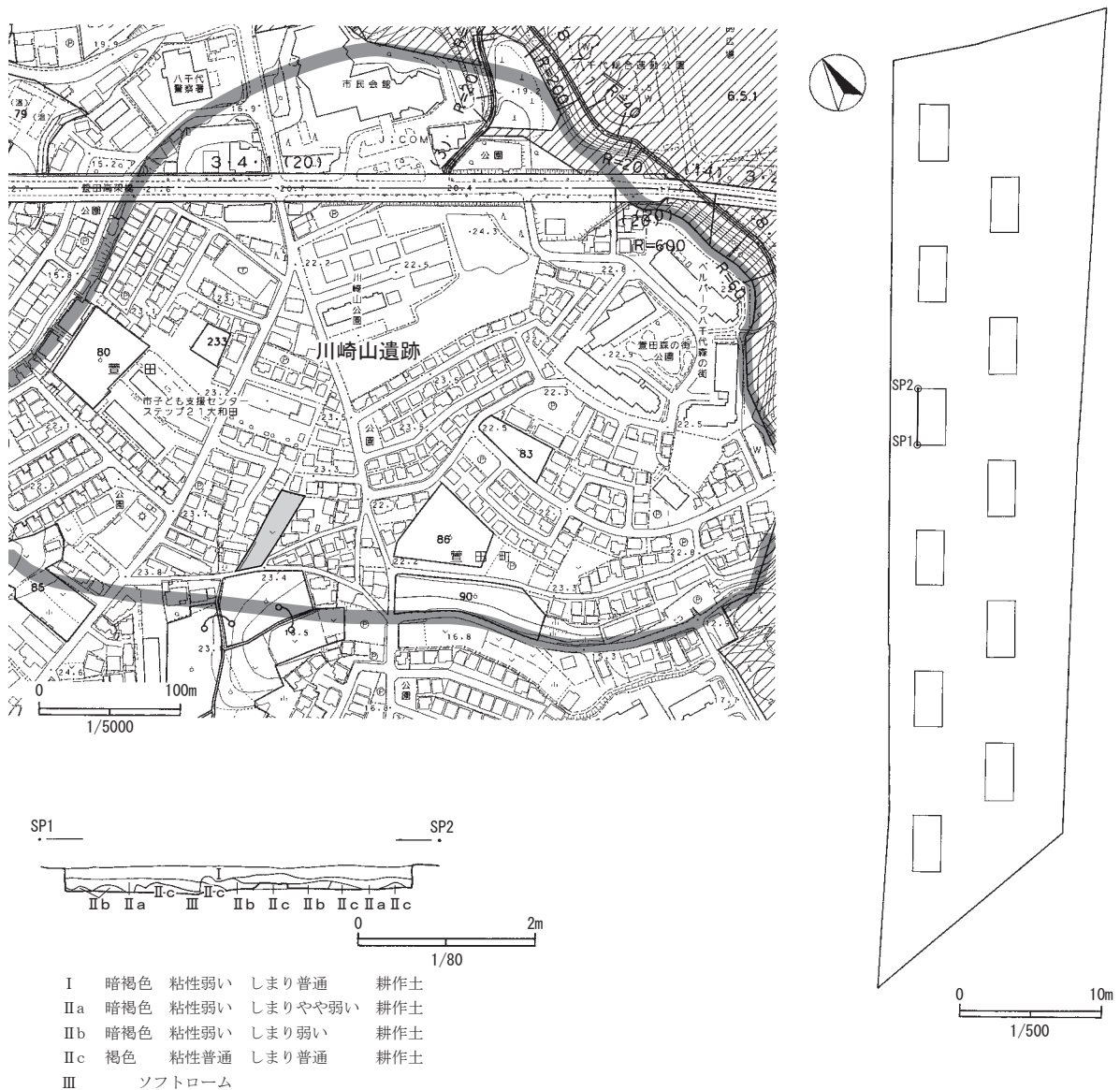


図17 川崎山遺跡 x 地点

⑰ 殿内遺跡h地点 (図18 図版9)

○調査概要

【所在地】 八千代市村上字殿ノ内1569-1 【調査原因】 個人住宅

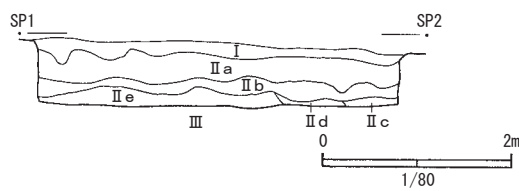
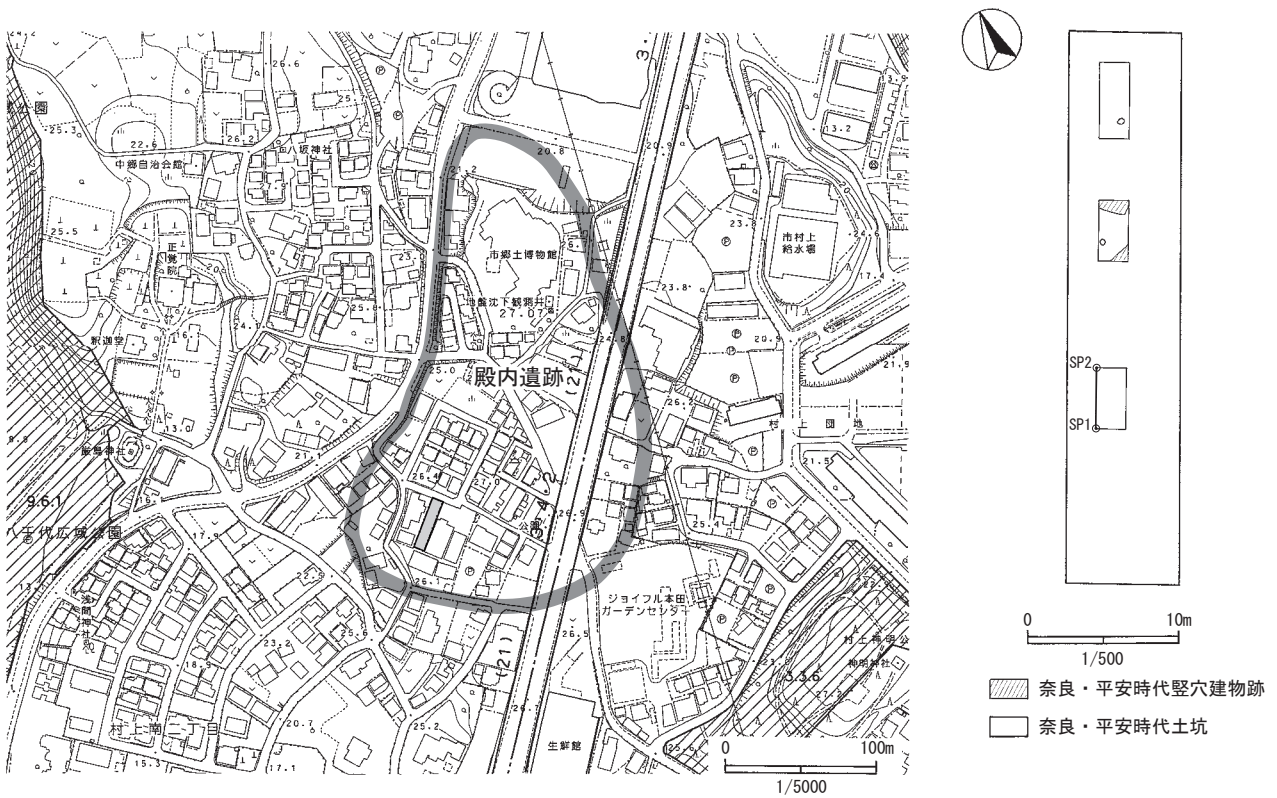
【調査期間】 令和2年3月3日～令和2年3月6日 【調査面積】 上層26㎡/258㎡

【調査種別】 確認調査 【遺構】 奈良・平安時代竪穴建物跡2棟, 土坑2基

【出土遺物】 奈良・平安時代土師器, 須恵器

○調査所見

確認した遺構は奈良・平安時代のものである。出土した遺物もそれを裏付ける。



I	表土			
IIa	暗褐色	粘性弱い	しまり弱い	自然堆積
IIb	暗褐色	粘性弱い	しまり普通	ローム粒子微量含む 自然堆積
IIc	黒褐色	粘性やや強い	しまり普通	遺構埋土
IId	褐色	粘性やや強い	しまり普通	遺構埋土
IIe	褐色	粘性普通	しまり普通	ローム粒子多量含む 自然堆積
III			ソフトローム	

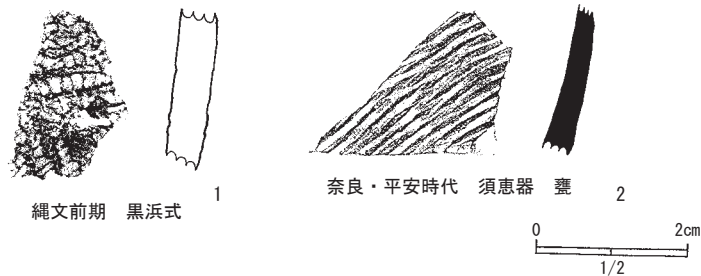


図18 殿内遺跡h地点

図版 1



麦丸台遺跡 d 地点調査前



麦丸台遺跡 d 地点トレンチ掘削状況



麦丸台遺跡 d 地点セクション



麦丸台遺跡 d 地点出土遺物



麦丸台遺跡 e 地点トレンチ掘削状況



麦丸台遺跡 e 地点トレンチ完掘状況 1



麦丸台遺跡 e 地点トレンチ完掘状況 2



麦丸台遺跡 e 地点セクション



神明前遺跡 b 地点完掘状況



神明前遺跡 b 地点遺構検出状況 1



神明前遺跡 b 地点遺構検出状況 2



神明前遺跡 b 地点出土遺物



上谷津台南遺跡 j 地点完掘状況



上谷津台南遺跡 j 地点実測風景



上谷津台南遺跡 j 地点トレンチ完掘状況



上谷津台南遺跡 j 地点セクション

図版 3



上谷津台南遺跡 k 地点完掘状況



上谷津台南遺跡 k 地点トレンチ完掘状況



上谷津台南遺跡 k 地点セクション



上谷津台南遺跡 k 地点出土遺物



上高野大山遺跡 b 地点完掘状況



上高野大山遺跡 b 地点トレンチ完掘状況



上高野大山遺跡 b 地点セクション



上高野大山遺跡 b 地点出土遺物



大和田新田芝山遺跡 h 地点完掘状況



大和田新田芝山遺跡 h 地点トレンチ完掘状況



大和田新田芝山遺跡 h 地点セクション



大和田新田芝山遺跡 h 地点出土遺物



内込遺跡 e 地点完掘状況



内込遺跡 e 地点トレンチ掘削状況



内込遺跡 e 地点セクション



内込遺跡 e 地点出土遺物

図版 5



北裏畑遺跡 i 地点完掘状況



北裏畑遺跡 i 地点実測風景



北裏畑遺跡 i 地点トレンチ完掘状況



北裏畑遺跡 i 地点セクション



上の山遺跡 d 地点完掘状況



上の山遺跡 d 地点トレンチ完掘状況



上の山遺跡 d 地点セクション



上の山遺跡 d 地点出土遺物



勝田大作遺跡 e 地点完掘状況



勝田大作遺跡 e 地点遺構検出状況



勝田大作遺跡 e 地点トレンチ完掘状況



勝田大作遺跡 e 地点出土遺物



勝田大作遺跡 f 地点完掘状況



勝田大作遺跡 f 地点トレンチ完掘状況 1



勝田大作遺跡 f 地点トレンチ完掘状況 2



勝田大作遺跡 f 地点出土遺物

図版 7



大山遺跡 e 地点完掘状況



大山遺跡 e 地点遺構検出状況



大山遺跡 e 地点セクション



大山遺跡 e 地点出土遺物



菅地ノ台遺跡 f 地点遺構検出状況 1



菅地ノ台遺跡 f 地点遺構検出状況 2



菅地ノ台遺跡 f 地点セクション



菅地ノ台遺跡 f 地点出土遺物



二重堀遺跡 h 地点完掘状況



二重堀遺跡 h 地点遺構検出状況



二重堀遺跡 h 地点セクション



二重堀遺跡 h 地点出土遺物



川崎山遺跡 x 地点完掘状況



川崎山遺跡 x 地点トレンチ完掘状況



川崎山遺跡 x 地点セクション



川崎山遺跡 x 地点出土遺物

図版 9



殿内遺跡 h 地点完掘状況



殿内遺跡 h 地点遺構検出状況



殿内遺跡 h 地点セクション



殿内遺跡 h 地点出土遺物

報告書抄録

ふりがな	ちばけんやちよし しなしいせきはつくつちょうさほうこくしょ れいわにねんど
書名	千葉県八千代市 市内遺跡発掘調査報告書 令和2年度
副書名	麦丸台遺跡 d 地点, 麦丸台遺跡 e 地点, 神明前遺跡 b 地点, 上谷津台南遺跡 j 地点, 上谷津台南遺跡 k 地点, 上高野大山遺跡 b 地点, 大和田新田芝山遺跡 h 地点, 内込遺跡 e 地点, 北裏畑遺跡 i 地点, 上の山遺跡 d 地点, 勝田大作遺跡 e 地点, 勝田大作遺跡 f 地点, 大山遺跡 e 地点, 菅地ノ台遺跡 f 地点, 二重堀遺跡 h 地点, 川崎山遺跡 x 地点, 殿内遺跡 h 地点
編集者名	宮澤久史 向後喜紀
編集機関	八千代市教育委員会
所在地	〒276-0045 千葉県八千代市大和田138-2 Tel 047-483-1151(代表)・047-481-0304(直通)
発行年月日	西暦2021(令和3)年3月30日

ふりがな 所収遺跡	ふりがな 所在地	コード		北緯	東経	調査期間	調査面積(m ²) 掘削/対象	調査原因
		市町村	遺跡 番号					
むぎまるだいいせき ちてん 麦丸台遺跡 d 地点	おおわだしんでんあざむぎまるだいい 大和田新田字麦丸台668	12221	169	35度 74分 09秒	140度 09分 64秒	20190423～20190515	上層 328/3,100	宅地造成
むぎまるだいいせき ちてん 麦丸台遺跡 e 地点	おおわだしんでんあざつねむかい 大和田新田字津金向672-3	12221	169	35度 74分 13秒	140度 09分 55秒	20190829～20190906	上層 62/600	工場建設
しんめいまいせき ちてん 神明前遺跡 b 地点	しまだだいいあざしんめいまい 島田台字神明前1054-1,5,6, 1055-1,3, 1056-1,2, 1057-3	12221	36	35度 76分 73秒	140度 09分 30秒	20190507～20190517	上層 291.311/2300	宅地造成
かみやつだいいなみいせき ちてん 上谷津台南遺跡 j 地点	かみこうや 上高野1289-2	12221	229	35度 72分 53秒	140度 13分 94秒	20190520～20190604	上層 436/7,152.78	宅地造成
かみやつだいいなみいせき ちてん 上谷津台南遺跡 k 地点	かみこうや 上高野1106-1	12221	229	35度 72分 29秒	140度 13分 84秒	20190722～20190725	上層 96/991	宅地造成
かみこうやおおやまいせき ちてん 上高野大山遺跡 b 地点	かみこうや 上高野457-4ほか	12221	225	35度 73分 81秒	140度 12分 98秒	20190607～20190617	上層 294/2,480	宅地造成
おおわだしんでんしほやまいせき 大和田新田芝山遺跡 h 地点	おおわだしんでんあざちやうべえの 大和田新田字長兵衛野769-7 ほか	12221	159	35度 73分 31秒	140度 08分 38秒	20190701～20190709	上層 52/554.55	農業用 作業場
うちごめいせき ちてん 内込遺跡 e 地点	やちよだいいきた ちやうめ 八千代台北17丁目1615-3, 1615-4	12221	246	35度 71分 40秒	140度 09分 70秒	20190808～20190808	上層 8/95.54	建売住宅
きたうらほたいせき ちてん 北裏畑遺跡 i 地点	かやだまちあざきたがわ 萱田町字北側1022-1の一部	12221	242	35度 71分 92秒	140度 10分 57秒	20190821～20190827	上層 98/942.16	集合住宅
うえ やまいせき ちてん 上の山遺跡 d 地点	かやだまちあざうえ やま 萱田町字上ノ山927-1の一部, 927-5, 927-6	12221	243	35度 72分 01秒	140度 10分 95秒	20190917～20191003	上層 248/3037.38	宅地造成
かつたおおさくいせき ちてん 勝田大作遺跡 e 地点	かつたあざおおさく 勝田字大作646, 647	12221	254	35度 70分 38秒	140度 12分 65秒	20191105～20191119	上層 581/5745.91	宅地造成
かつたおおさくいせき ちてん 勝田大作遺跡 f 地点	かつたあざごたんめだい 勝田字五反目台688	12221	254	35度 70分 28秒	140度 12分 94秒	20191216～20191223	上層 252/2442.42	宅地造成
おおやまいせき ちてん 大山遺跡 e 地点	よなもとあざおおやま 米本字大山2380-26ほか	12221	103	35度 75分 82秒	140度 11分 59秒	20191125～20191129	上層 123.5/1,258.2	宅地造成

すげち だいせいせき ちてん 菅地ノ台遺跡 f 地点	かやだあざすげちのだい 萱田字菅地台440ほか	12221	179	35度 73分 99秒	140度 10分 86秒	20191217～20191220	上層 120/991	宅地造成
ふたえぼりいせき ちてん 二重堀遺跡 h 地点	かみこうや 上高野1208-1, 1207-2	12221	231	35度 72分 15秒	140度 13分 10秒	20200115～20200210	上層 449/4339.75	宅地造成
かわさきやまいせき ちてん 川崎山遺跡 x 地点	かやだまちあざかわさきやま 萱田町字川崎山778	12221	241	35度 72分 15秒	140度 10分 81秒	20200220～20200225	上層 88/780	宅地造成
とのうちいせき ちてん 殿内遺跡 h 地点	むらかみあざとの うち 村上字殿ノ内1569-1	12221	203	35度 72分 82秒	140度 11分 71秒	20200303～20200306	上層 26/258	個人住宅

遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
麦丸台遺跡 d 地点	包蔵地	縄文 奈良・平安	なし	縄文土器 古墳時代土師器	
麦丸台遺跡 e 地点	包蔵地	縄文 奈良・平安	なし	なし	
神明前遺跡 b 地点	包蔵地	縄文 奈良・平安	奈良・平安時代堅穴建物跡 1 棟	奈良・平安時代土師器・須恵器	
上谷津台南遺跡 j 地点	包蔵地	縄文 奈良・平安	なし	なし	
上谷津台南遺跡 k 地点	包蔵地	縄文 奈良・平安	なし	縄文土器 奈良・平安時代土師器 中近世陶磁器	
上高野大山遺跡 b 地点	包蔵地	奈良・平安	なし	縄文土器	
大和田新田芝山遺跡 h 地点	包蔵地 集落跡 生産遺跡	旧石器 縄文 奈良・平安	なし	奈良・平安時代土師器	
内込遺跡 e 地点	包蔵地	古墳 奈良・平安	古墳時代堅穴建物跡 1 棟	縄文時代石器 古墳時代土師器 中近世磁器	
北裏畑遺跡 i 地点	包蔵地	奈良・平安	なし	なし	
上の山遺跡 d 地点	包蔵地	弥生 古墳 奈良・平安	縄文時代土坑 1 基 弥生時代堅穴建物跡 5 棟 奈良・平安時代堅穴建物跡 2 棟	弥生土器 奈良・平安時代土師器 中近世陶磁器	
勝田大作遺跡 e 地点	集落跡	縄文 古墳 奈良・平安	縄文時代陥穴 1 基	旧石器時代石器 縄文時代石器, 縄文土器 古墳時代土師器 中近世陶磁器	
勝田大作遺跡 f 地点	集落跡	縄文 古墳 奈良・平安	なし	縄文土器	
大山遺跡 e 地点	包蔵地	旧石器 縄文 弥生	弥生時代堅穴建物跡 3 棟, 土坑 1 基	縄文土器 弥生土器	
菅地ノ台遺跡 f 地点	集落跡	縄文 古墳 奈良・平安	縄文時代土坑 1 基 奈良・平安時代堅穴建物跡 2 棟 奈良・平安時代掘立柱建物跡 2 棟	奈良・平安時代土師器	
二重堀遺跡 h 地点	包蔵地	旧石器 縄文 古墳 奈良・平安	縄文時代堅穴建物跡 2 棟, 土坑14基	縄文時代土器, 石器	
川崎山遺跡 x 地点	包蔵地	旧石器 縄文 古墳 奈良・平安	なし	奈良・平安時代土師器 中近世陶磁器	

殿内遺跡 h 地点	包蔵地	旧石器 縄文 古墳 奈良・平安	奈良・平安時代堅穴建物跡 2 棟 奈良・平安時代土坑 2 基	奈良・平安時代土師器・須恵器	
要 約	1 麦丸台遺跡 d 地点	遺構検出はなかった。縄文土器, 古墳時代土師器が出土した。			
	2 麦丸台遺跡 e 地点	遺構・遺物の検出はなかった。			
	3 神明前遺跡 b 地点	奈良・平安時代堅穴建物跡 1 棟が検出された。遺物は奈良・平安時代土師器・須恵器が出土した。			
	4 上谷津台南遺跡 j 地点	遺構・遺物の検出はなかった。			
	5 上谷津台南遺跡 k 地点	遺構検出はなかった。遺物は縄文土器, 奈良・平安時代土師器, 中近世陶磁器が出土した。			
	6 上高野大山遺跡 b 地点	遺構検出はなかった。縄文土器が出土した。			
	7 大和田新田芝山遺跡 h 地点	遺構検出はなかった。奈良・平安時代土師器が出土した。			
	8 内込遺跡 e 地点	古墳時代堅穴建物跡 1 棟が検出された。遺物は縄文時代石器, 古墳時代土師器, 中近世磁器が出土した。			
	9 北裏畑遺跡 i 地点	遺構・遺物の検出はなかった。			
	10 上の山遺跡 d 地点	縄文時代土坑 1 基, 弥生時代堅穴建物跡 5 棟, 奈良・平安時代堅穴建物跡 2 棟が検出された。遺物は弥生土器, 奈良・平安時代土師器, 中近世陶磁器が出土した。			
	11 勝田大作遺跡 e 地点	縄文時代陥穴 1 基が検出された。遺物は旧石器時代石器, 縄文時代石器, 縄文土器古墳時代土師器, 中近世陶磁器が出土した。			
	12 勝田大作遺跡 f 地点	遺構検出はなかった。縄文土器が出土した。			
	13 大山遺跡 e 地点	弥生時代堅穴建物跡 3 棟, 土坑 1 基が検出された。遺物は縄文土器, 弥生土器が出土した。			
	14 菅地ノ台遺跡 f 地点	縄文時代土坑 1 基, 奈良・平安時代堅穴建物跡 2 棟, 奈良・平安時代掘立柱建物跡 2 棟が検出された。遺物は奈良・平安時代土師器が出土した。			
	15 二重堀遺跡 h 地点	縄文時代堅穴建物跡 2 棟, 土坑 14 基が検出された。遺物は縄文時代土器, 石器が出土した。			
	16 川崎山遺跡 x 地点	遺構検出はなかった。遺物は奈良・平安時代土師器, 中近世陶磁器が出土した。			
	17 殿内遺跡 h 地点	奈良・平安時代堅穴建物跡 2 棟, 奈良・平安時代土坑 2 基が検出された。遺物は奈良・平安時代土師器・須恵器が出土した。			

千葉県八千代市

市内遺跡発掘調査報告書 令和2年度

令和3年3月30日発行

発行 八千代市教育委員会 文化・スポーツ課
千葉県八千代市大和田 138-2
TEL 047-481-0304

印刷 金子印刷企画
千葉県八千代市萱田 410-1
